

第 2 7 回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開 催 年 月 日 平成 2 2 年 1 2 月 1 7 日 (金)

開 催 場 所 北海道運輸局 6 F 会議室

議 題

- 1 . 管内船員職業安定業務取扱状況 (平成 2 2 年 1 1 月分) について
- 2 . 離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて
- 3 . 離職四法に基づく求職手帳発給数及び支給実績について
- 4 . 離職四法の概要について
- 5 . その他
 - (1) 船員職業安定法の概要について
 - (2) 情報交換
 - (3) 次の船員部会開催日について

議事概要

- 1 . 事務局より、平成 2 2 年 1 1 月分の管内船員職業安定業務取扱状況、離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績について説明があり、委員からフェリー会社の求人内容等について質問があった。また、労働者委員及び使用者委員から、北海道のフェリーにおいては高速道路料金無料化問題の影響は小さい旨、発言があった。
- 2 . 運輸局から「離職四法の概要」について説明があり、使用者委員から漁特法は内圧、漁臨法は外圧に備える法律である点、労働者委員から、海員組合としてこうした法律の維持と時代に即した内容変更に対し、様々な運動を実施してきた経緯がある旨、発言があった。
- 3 . 労働者委員から、釧路の沖合底びき網事業者が破産した件について、機船漁業協同組合が船を引き継いで事業を行うことになった旨、報告があった。
- 4 . 労働者委員から、今年のサケ・マス、サンマ漁について、漁獲高は少なかったが、水揚げ金額は高かったことについて報告があった。
- 5 . 運輸局から、「船員職業安定法の概要」について説明があり、公益委員から、船員については陸上の労働者とは別の制度が設けられている意味等について質問があり、労働者委員及び運輸局から海上労働の特殊性等について回答があった。

(以 上)